（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（松本地域）

令和６年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	安曇野の「農と食」ブランディング事業
事業主体 （連絡先）	安曇野市農政課 （0263-71-2427）
事業区分	（６）　イ　農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	5,723,604 円（うち支援金：4,469,000 円）

事 業 内 容

①昨年までに作成した安曇野フルコースのパンフレットや動画の素材を活用し、安曇野産農産物のＰＲを実施。
②特急あずさで運搬した朝どれの農産物を販売するなどし、首都圏で安曇野産農産物と安曇野ブランドを販売・PR。
③上高地あずさ珈琲との連携イベントを初開催。スイートコーンの販売や、抽選会、コラボメニュー展開を行った。

◀【新宿駅イベント】

【関西圏イベント】▶

事 業 効 果

①　安曇野産農産物を県内に広く PR するため、「安曇野フルコース」をテーマとした 30 分番組を制作し、長野県内で放映した。（９月 21 日）
また、2 次利用できる PR 動画を作成し、YouTube 等で広く「安曇野」の農産物の魅力を発信した。

②首都圏で安曇野産農産物を通じた安曇野ブランドの PR をすることができた。
県外イベントに出店したことで、新たな販路を開拓することができた事業者（農業者）がいた。
・目標：55 万円/日（前年度 52 万円/日）
・実績：1,172,339 円（２日間）→約 58 万円/日

③初開催となった上高地あずさ珈琲との連携イベント「安曇野 SUNSUN マルシェ」では、販売開始から１時間ほどでスイートコーンが完売し関西圏での採れたてスイートコーンの訴求力の高さが伺えた。
特産品を使ったコラボメニューが好評で定番商品化した。
・販売数：スイートコーン 19 ケース分（概ね 580 本）
・売上：83,900 円（２日間）完売
・安曇野魅力発見キャンペーン参加者：3,588 人

【目標・ねらい】

①本市の農産物をＰＲ・販売し、農産物の販売促進を図る。
②「安曇野」の農産物のブランド力を高める。
③農業者の農家所得向上を図る。

※自己評価【B】

【理由】
・調理師会、JR 東日本グループ、上高地あずさ珈琲、地元の農業高校など、さまざまな関係機関と連携することで、安曇野産農産物の魅力をさまざまなアプローチにより PR することができ、安曇野ブランドの知名度向上が図れた。

今後の取り組み

・安曇野フルコースは、作成したパンフレットや動画のデータ等を活用し各種イベント等で PR をするとともに、飲食店等で実際に食べられる機会を設定し、観光コンテンツの一つとして活用する。
・令和７年度もあずさマルシェや上高地あずさ珈琲との連携事業は継続し、県外で安曇野産の農産物による安曇野の魅力発信を行う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある